



入学から1カ月が過ぎました。入学前のオリエンテーションから非常にリラックスした様子で、中学校という新たな場所への興味であふれている生徒たちです。入学からまだ日が浅いものの、非常に活動的な様子が見られ、それぞれの個性が豊かに光っています。30人の若く熱いエネルギーに毎日驚かされることばかりです。元気が良すぎるあまり、パワーチャージが必要なこともしばしばありますが、朝登校してから放課後まで、それぞれが思い思いに過ごし、中学校生活を全力で過ごしています。授業から学習の意欲も強く感じら

れ、これから非常に期待されます。(写真：キャンドルサービスの様子)

15期は北信・東信だけでなく中信地域と、遠方から通う生徒が多くおります。小学校と大きく違うことは、「登下校に時間がかかる」ことです。入学前は「なんとか頑張れるだろう」と思っていたものの、いざやってみると想像以上に大変です。ましてこれから学習時間が増えたり、行事の準備が始まったりとより学校生活が充実していくと、毎日朝早く起きなければならないことや、バスや電車を乗り継ぐことの体力的な疲労が多方面に影響してくるということがよくあります。今年度から少しでも早く下校できるよう日課が変わりました。また教室居残りは17:00まで(部活動は最終下校17:45まで可能)と、できるだけ家に早く帰ることで、体を休めたり自学自習したり、時間をさらに各自で有意義に使えるようになりました。5月から夏休みまでは毎月のように大きな行事が目白押しです。疲れも出てきますので、週末の休日はよく体を休め、次の週の英気を養ってほしいと思います。

中学1年生は、話すことが好きな生徒が多く、毎日たくさんの話題が教室を飛び交っています。しかしながら、おしゃべりに夢中になるあまりに周りが見えなくなってしまうこともあるようです。公共のマナーや気持ちの良い挨拶など、中学生としての心構えを身につけられるように声掛けを行っています。

また中学生になったばかりということもあり、現段階では、どの教科も課題を少なくし、授業を穏やかに進めています。5月からは徐々にペースを上げていく予定です。日課や予定、持ち物は係からの連絡や連絡黒板で行っており、各自ノルティータ手帳で管理しています。ほとんどの生徒が課題を期限までにきちんと丁寧に終わらせることができているのですが、ほとんどの課題が未提出であったり、忘れ物が続いたりとの現状も耳にします。家庭での学習も本来はご家族の目や声掛けがなくとも時間を決め自分で始める、中学生としての学習習慣を定着させてほしいですが、ご家庭でも学習の取り組みの様子を確認していただければと思います。すべき事をすべき時にきちんとできる中学生になれるよう、時間をかけて見守っていきます。

中学3年間は、思春期という影響も重なり、安定しないこともあるでしょう。ご家庭での様子と学校で見せる表情は違うものです。また何事も慣れるまでには時間がかかります。新しい環境の中でそれぞれが自分らしく、自身の力を十分に発揮できるよう一緒に歩みを進めてまいりたいと思います。生徒一人一人の豊かで確かな成長のために、保護者の皆様とともに進んで参りたいと思います。日々の保護者の皆様のご協力に感謝いたします。

お知らせ

①妙高キャンプについて

8月21日(月) 国立妙高青少年自然の家

8:20 長野駅ユメリアバスパーク集合

17:45 長野駅ユメリアバスパーク解散(別紙参照)

後日 BLEND より、同意書やアレルギー調査を行いますので、ご返答ください。

当日大きなけがや何らかの事態からキャンプの継続が困難な場合は、保護者の方に国立妙高青少年自然の家までお迎えをお願いすることになります。

②お弁当販売について

5月22日よりお弁当の販売が始まります。給食カフェハングリーによる特製弁当です。ご利用ください。(別紙参照)

③総合的な学習の時間について

5月から12月までの総合的な学習の時間では、長野市中御所にある株式会社アルキャスト様とともに、放置竹林の社会問題化について学び、商品作成から販売までの一連を探究的に行ってまいります。株式会社アルキャスト様は、2019年に長野県が全国に先駆けてスタートしたSDGs企業登録制度に第1期から登録認定され、地域貢献に力を入れてこられた企業です。